

三重県経済の動向（2023 年 3 月） No. 546

【現在の景気】 足踏み状態となっている（※12月～2月の指標より（一部除く））

個人消費、設備投資は持ち直しの動きが続いているが、生産は弱含んでいる。企業の景況感は、持ち直し基調にあるものの、製造業を中心にやや下振れている。

<当月のポイント>

- ・生産指数（1月）は前月比2か月連続の低下。電子部品・デバイスなどが低下。
- ・有効求人倍率（1月）は1.41倍で全国を上回って推移も差は縮小傾向。製造業で求人数大幅減。
- ・百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストアの販売額（1月）は前年比増加。乗用車新車販売（2月）は6か月連続の増加。家計消費支出（1月）は2か月連続増加。

【当面の見通し】 持ち直し基調も、下振れリスクは多くそのペースは緩やかにとどまる

感染対策と社会経済活動を両立させていく中で、設備投資や個人消費等に上向きの動きがみられ、景気は持ち直し基調が続くとみられるが、部材供給制約や原材料価格の高騰などの下振れリスクの影響が製造業を中心に継続。物価高もあり、そのペースは緩やかにとどまる見通し。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 （総合判断）	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	足踏み状態となっている	↘	—
1. 景気動向指数 ／企業の景況感	足踏み／持ち直しの動きがみられる	足踏み／持ち直しの動きがみられる	足踏み／持ち直しの動きがみられる	→	2
2. 生産	足踏み	足踏み	弱含んでいる	↘	3
3. 輸出	足踏み	足踏み	足踏み	→	3
4. 設備投資	持ち直しの動きがみられる	持ち直している	持ち直している	→	4
5. 企業倒産	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	増加の動きがみられる	↘	4
6. 雇用	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	5
7. 賃金	足踏み	足踏み	足踏み	→	6
8. 個人消費	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	6
9. 住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	7
10. 公共投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所

コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 景気動向指数

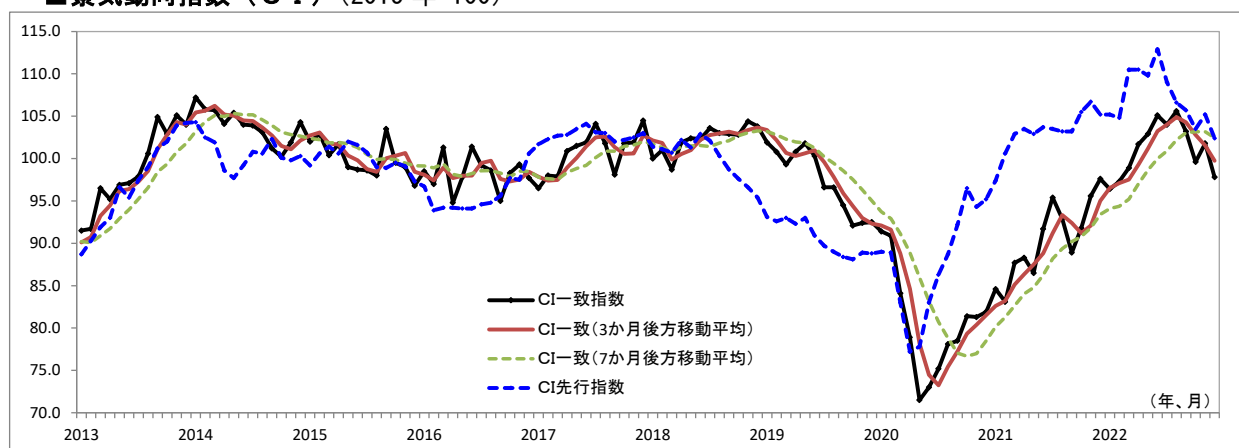
【現状】＜足踏み＞

○12月の景気動向指数（C I）一致指数は、97.8 で前月差 $\Delta 4.0$ ポイント。3か月後方移動平均（ $\Delta 1.80$ ポイント）は4か月連続の下降、7か月後方移動平均（ $\Delta 0.73$ ポイント）は26か月ぶりの下降となり、「足踏み」を示している。

【見通し】

○12月の景気動向指数（C I）先行指数は、102.4 で前月差 $\Delta 2.8$ ポイント。3か月後方移動平均（ $\Delta 1.10$ ポイント）は6か月連続の下降、7か月後方移動平均（ $\Delta 1.06$ ポイント）は3か月連続の下降となった。

■景気動向指数（C I）（2015年=100）



※上記の「CIを用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。

※「3か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

資料：三重県「三重県景気動向指数（C I）」

(2) 県内企業の景況感

【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

○当社景況調査（半期）では、22年度下期の業況判断 BSI は 0.9 と、プラスに転じた。

○法人企業景気予測調査（四半期）では、23年 1-3 月期の景況判断 BSI は $\Delta 14.4\%$ ポイントの「下降」超。

【見通し】

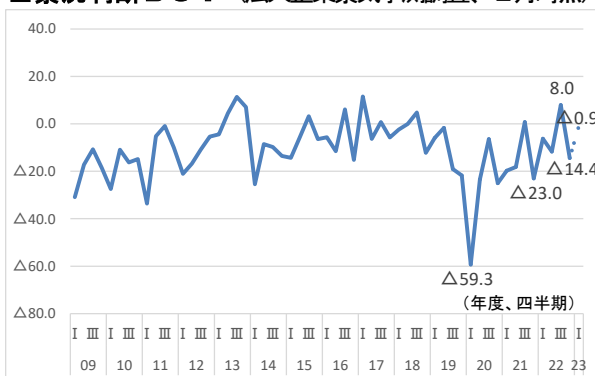
○当社景況調査の 23 年度上期（見通し）の業況判断 BSI は 0.5 と、ほぼ横ばいの見通し。

○法人企業景気予測調査の 23 年 4-6 月期（見通し）の景況判断 BSI は $\Delta 0.9\%$ ポイントで「下降」超幅が縮小する見通し。

■業況判断 B S I（当社景況調査、1月実施）



■景況判断 B S I（法人企業景気予測調査、2月時点）



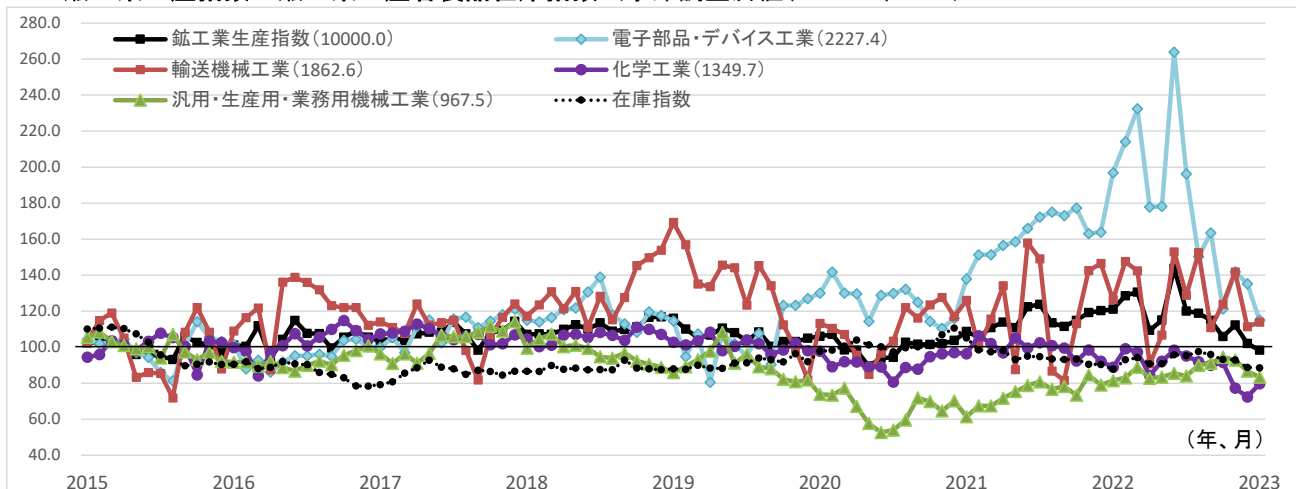
資料：当社「景況調査」（23年 1月、434社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（23年 2月、111社）

2. 生産

【現状】＜弱含んでいる＞

- 1月の鉱工業生産指数（季調済）は98.3で、前月比△3.7%と2か月連続の低下、原数値は97.0で前年比△16.9%と4か月連続の低下となった。
- 生産指数を業種別にみると、電子部品・デバイスは前月比2か月連続の低下、前年比は△38.7%と6か月連続で大きく低下。輸送機械は前月比2か月ぶりに上昇したが、前年比は3か月連続の低下となった。化学とプラスチック製品は前月比上昇したが、前年比は低下した。汎用・生産用・業務用機械は前月比低下したが、前年比は22か月連続で上昇した。輸送機械では、ホンダ鈴鹿製作所の稼働率が部品入荷や物流遅延等の影響で、11月から1月は通常稼働だが、2月は約9割、3月は通常稼働の見込み。電子部品・デバイスでは、キオクシアが需要減による生産調整のため、10月から当面の間、フラッシュメモリの生産を約3割減らす見込み。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2015年=100）



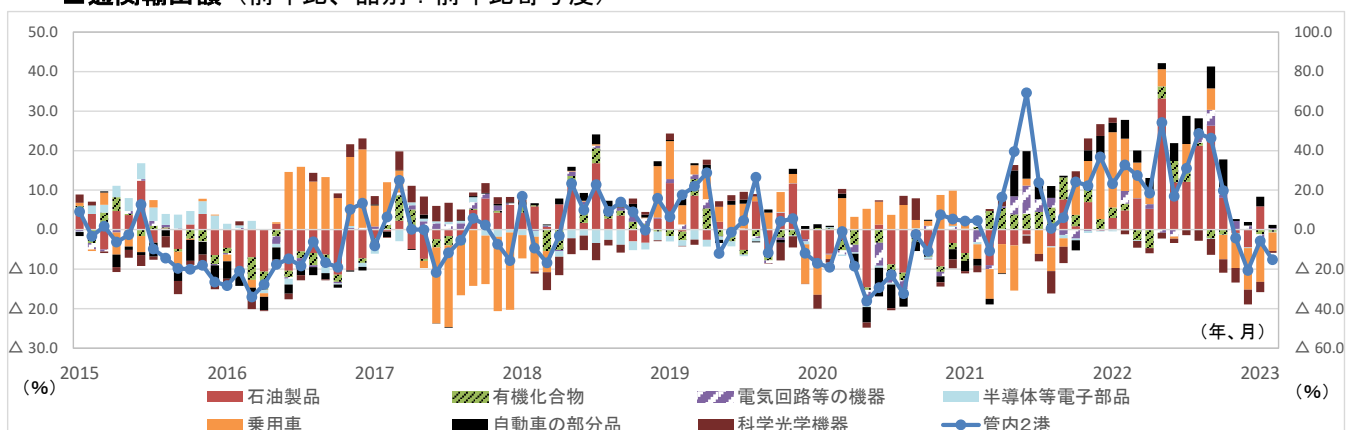
※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

3. 輸出

【現状】＜足踏み＞

- 2月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比△15.2%と4か月連続の減少、主要港である四日市港は△11.9%となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、自動車の部分品、電気回路等の機器などが増加したものの、乗用車、有機化合物、プラスチック、石油製品、映像機器、科学光学機器などが減少に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

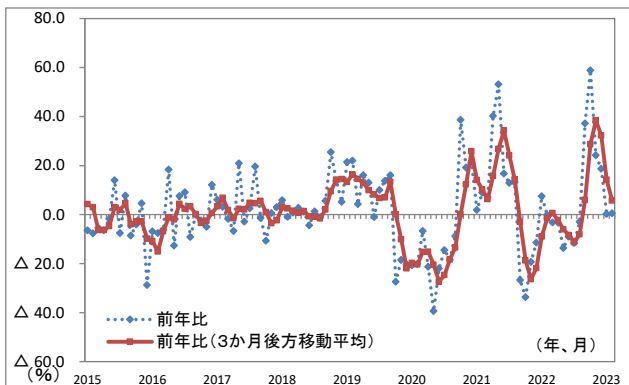
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

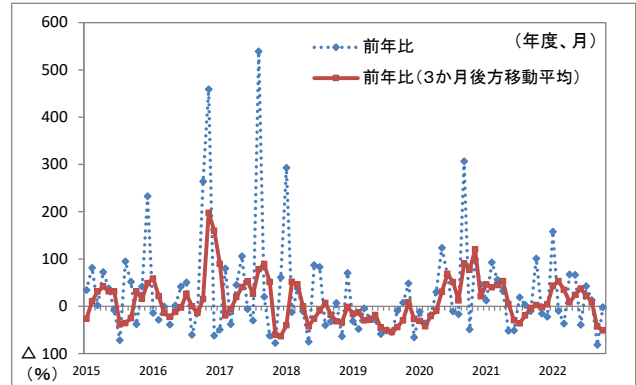
【現状】＜持ち直している＞

- 2月の貨物車新車登録・販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比＋0.6％となり、6か月連続の増加となった。普通貨物（＋26.1％）と小型貨物（＋5.0％）はいずれも2か月ぶりの増加となったが、軽貨物（△5.1％）は7か月ぶりの減少となった。
- 1月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比△1.8％と2か月連続の減少となった。
- 12月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比6か月ぶりの低下となった。
- 当社景況調査（1月実施）では、22年度下期の設備投資実施（見込み）企業割合は47.2％となり、コロナ感染拡大前の19年度下期（44.7％）を上回った22年度上期（45.7％）をさらに上回った。23年度上期は50.9％と上昇の見通し。

■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

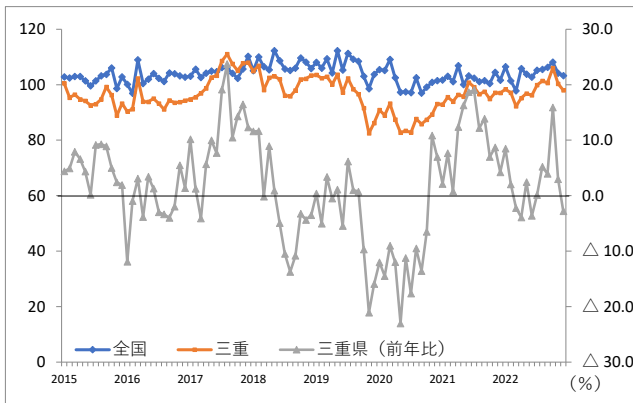


■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）

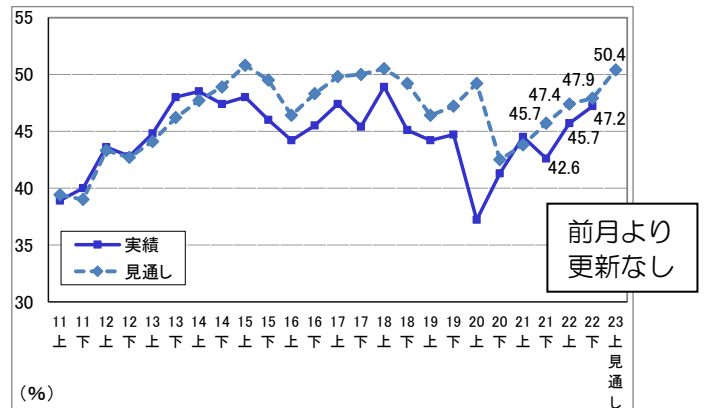


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。

※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（2023年1月調査、投資額500万円以上）

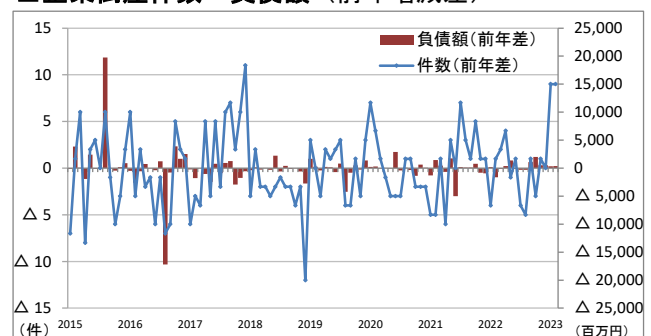
5. 企業倒産

【現状】＜増加の動きがみられる＞

- 2月の企業倒産件数は14件（前年差＋9件）で2か月連続の増加、負債額は10億45百万円（前年差＋3億75百万円）で6か月連続の増加となった。

※負債額1,000万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

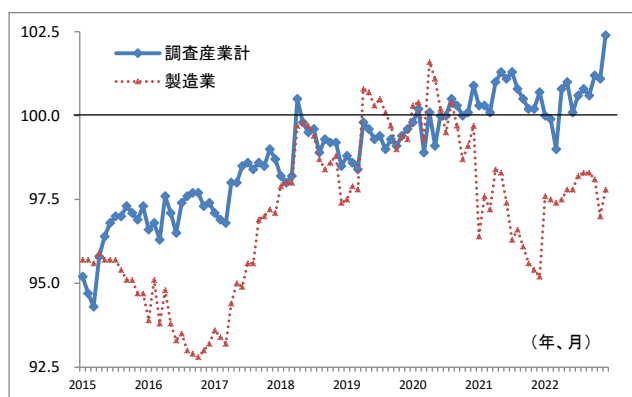


6. 雇用

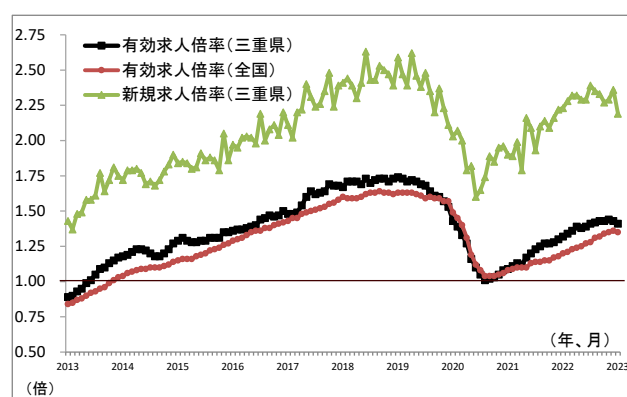
【現状】＜持ち直している＞

- 12月の常用雇用指数は102.4で、前年比+1.7%となり、4か月連続の上昇となった。製造業は97.8で前年比+2.7%となり、7か月連続の上昇となった。
- 1月の有効求人倍率（季調済）は1.41倍で、前月比△0.02ポイントとなった。全国を26か月連続で上回ったが、その差は縮小傾向にある。有効求人数（原数値）は前年比△1.0%で21か月ぶりの減少、有効求職者数（原数値）は△7.0%で19か月連続の減少となった。
- 1月の正社員有効求人倍率（原数値）は1.15倍と、21か月連続で前年を上回り、15か月連続で1倍以上となった。
- 1月の新規求人数（原数値）を産業別にみると、運輸業、郵便業は前年比2か月連続の増加、卸売業、小売業は3か月ぶりの増加となったが、製造業、サービス業（他に分類されないもの）は2か月ぶりの減少、医療、福祉は3か月ぶりの減少、建設業は3か月連続の減少、宿泊業、飲食サービス業は2か月連続の減少となった。

■常用雇用指数（2020年=100）



■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



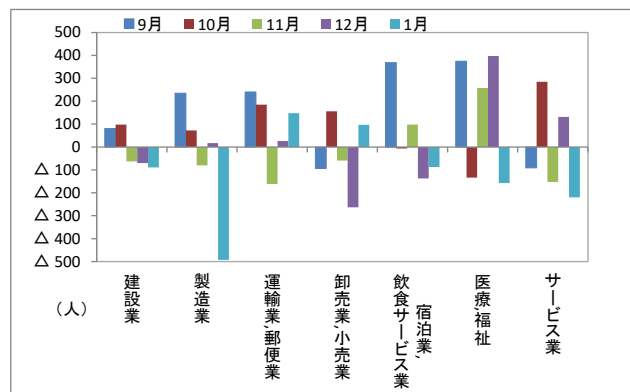
※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの
 ※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■有効求人数・有効求職者数（原数値、前年比）



■新規求人数（主要産業別）（原数値、前年増減差）



※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。

※サービス業は他に分類されないもの

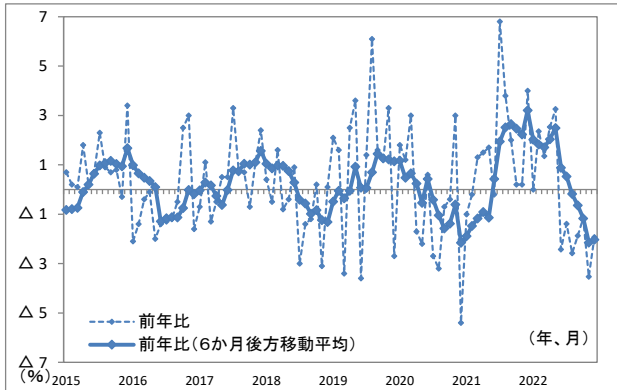
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」

7. 賃金

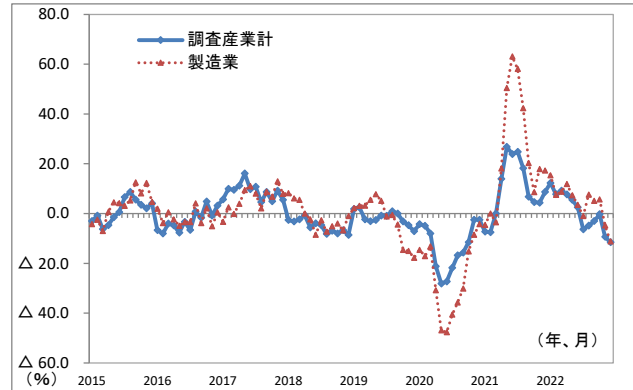
【現状】＜足踏み＞

- 12月の名目賃金指数（現金給与総額）は、調査産業計が前年比 $\Delta 1.9\%$ となった。6か月後方移動平均（ $\Delta 2.0\%$ ）は5か月連続の低下となった。
- 12月の所定外労働時間指数は、調査産業計が前年比 $\Delta 11.5\%$ で6か月連続の低下、製造業は前年比 $\Delta 11.2\%$ で2か月連続の低下となった。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■所定外労働時間指数（前年比）



※事業所規模5人以上、2020年=100

※現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

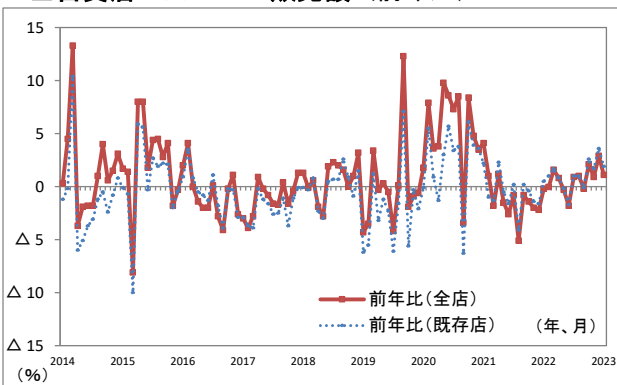
資料：三重県「毎月勤労統計調査」

8. 個人消費

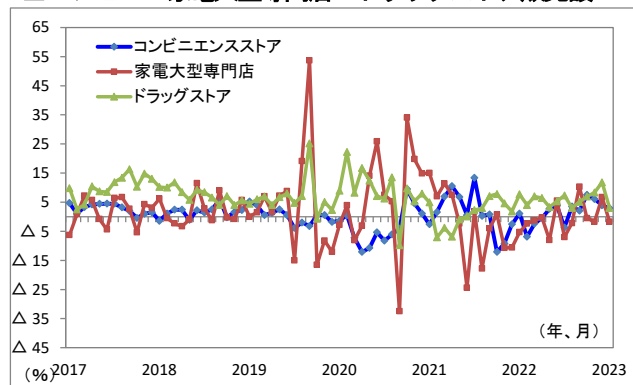
【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

- 1月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比 $+1.1\%$ ）、既存店（ $+1.9\%$ ）ともに4か月連続の増加となった。
- 1月のコンビニエンスストア販売額（ $+2.9\%$ ）は前年比6か月連続の増加、ドラッグストア販売額（ $+3.0\%$ ）は20か月連続の増加となったが、家電大型専門店販売額（ $\Delta 1.7\%$ ）、ホームセンター販売額（ $\Delta 3.7\%$ ）はともに2か月ぶりの減少となった。
- 2月の乗用車新車登録・販売台数（普通+小型+軽）（ $+16.8\%$ ）は前年比6か月連続の増加となった。普通（ $+36.5\%$ ）は2か月連続の増加、軽（ $+13.6\%$ ）は6か月連続の増加となったが、小型（ $\Delta 5.1\%$ ）は2か月ぶりの減少となった。
- 1月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（ $+35.0\%$ ）は前年比2か月連続の増加となった。
- 2月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、津市）は、前年比は $+3.4\%$ と13か月連続で上昇したが、政府による電気・ガス料金の負担軽減策で、前月比は $\Delta 0.7\%$ と13か月ぶりに低下した。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）



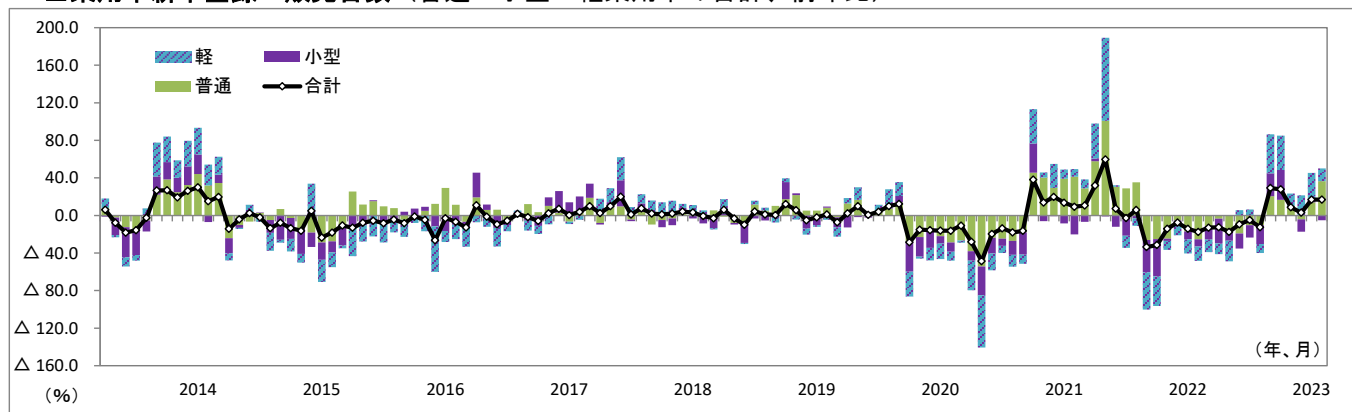
■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



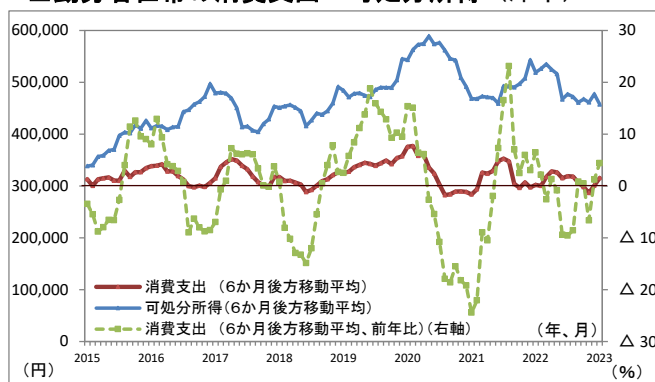
※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。

資料：経済産業省「商業動態統計」

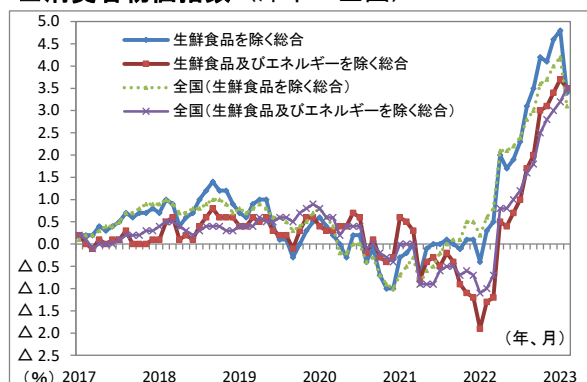
■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）



■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）

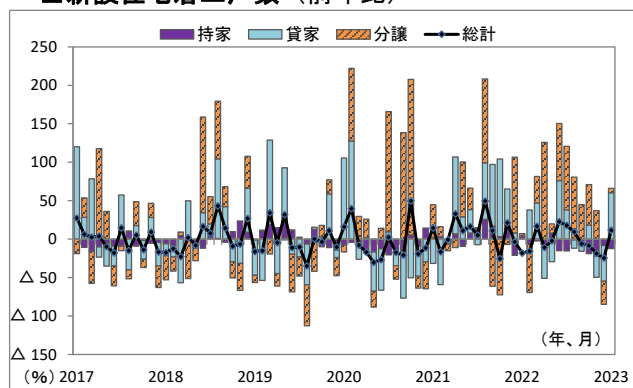


9. 住宅投資

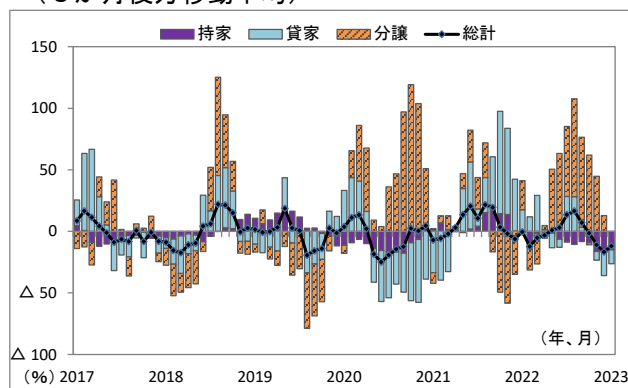
【現状】＜足踏み＞

○1月の新設住宅着工戸数は、前年比+11.7%で5か月ぶりの増加、3か月後方移動平均では4か月連続の減少となった。持家（△12.5%）は前年比8か月連続の減少となったが、貸家（+60.5%）は3か月ぶりの増加、分譲（+5.6%）は2か月ぶりの増加となった。床面積（△5.1%）は5か月連続の減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

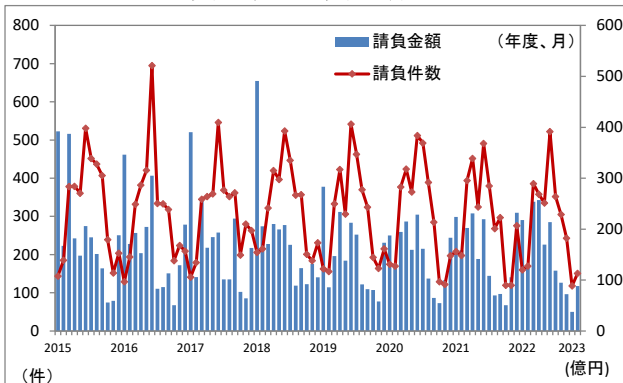
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

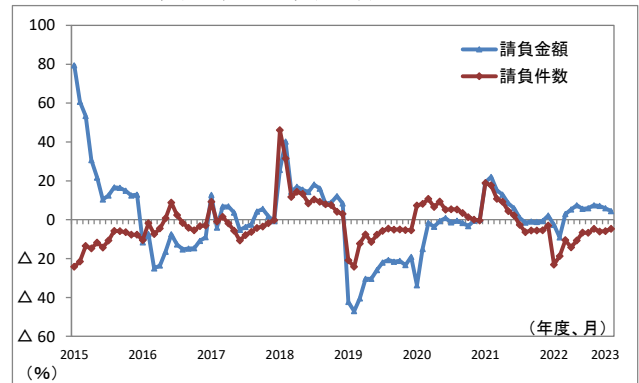
【現状】＜持ち直している＞

- 2月の公共工事請負件数は前年比+25.8%の増加、請負金額は△16.2%の減少となった。請負金額の年度累計（22年4月～23年2月）では9か月連続の増加となった。
- 年度累計の請負金額について、発注者別にみると、国土交通省（△37.8%）、県農林水産部（△3.7%）などが減少したが、中日本高速道路㈱（+128.5%）、県県土整備部（+12.0%）、港管理組合（+121.2%）などは増加した。工事場所別では、亀山市、伊賀市、菰野町などでは減少したが、四日市市、津市、松阪市などは増加した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）

※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他

資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

- ◆ 三重県と一般社団法人日本自動車部品工業会は2月22日、県内自動車関連企業等におけるカーボンニュートラル（CN）の実現に向け、連携協定を締結した。同会との連携協定締結は、自治体では初めて。両者が連携・協力して、企業等におけるCNの課題・ニーズなどを把握し、解決に向けた支援や国への提言を検討するほか、CNに関するセミナーや人材育成講座を実施し、意識醸成を図る。
- ◆ 日本アエロジル㈱（東京）は3月2日、四日市工場敷地内に電気自動車に使用されるリチウムイオン電池向け材料（フェームドアルミナ）を製造する新プラントの建設を発表。電気自動車の普及に伴う需要拡大を見込み、日本やアジアへの供給体制を築く。投資額は数十億円規模。2023年夏着工、2025年操業開始予定で、地域の雇用創出も見込む。
- ◆ ABホテル㈱（愛知）は3月8日、伊賀市に「ABホテル伊賀」を新規出店予定と発表。9階建て客室数120室で、2024年夏頃開業予定。投資額は7.5億円程度。具体的な建設地は非公表。
- ◆ 井村屋グループ（津市）は3月13日、中勢北部サイエンスシティ内に新設した工場「あのつFACTORY」の稼働開始を発表。新工場の建築面積は7,112㎡で、豆腐やカステラ、スイーツの生産設備とギフト・EC包装ラインを強化し、米国や東アジアへの輸出強化とEC販売への供給能力の向上を図る。投資額は約16億円。新工場は3月末までに全ての生産ラインが稼働予定。
- ◆ 三重大学は3月20日、半導体分野及びデジタル関連分野に関する高度技術者育成と研究推進により、地域産業の発展に貢献することを目的に、学内に「半導体・デジタル未来創造センター」を2023年4月に設置すると発表。工学部や大学院工学研究科を中心に、半導体分野に関連した授業を増設するほか、企業へのインターンシップや共同研究等を通じて半導体分野に関する高度技術者の育成を目指す。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I (先行) (2015年=100)			景気動向指数C I (一致) (2015年=100)			業況判断BSI (年度半期)			業況判断BSI (年度四半期)			鉱工業生産指数 (2015年=100)			鉱工業在庫指数 (2015年=100)		
	前月差			前月差			製造業		非製造業				*1 *2	前月比		*1 *2	前月比	
2020年	—	—		—	—								100.0	△ 6.2		101.4	△ 11.6	
2021年	—	—		—	—								114.8	14.9		95.3	△ 6.1	
2022年	—	—		—	—								118.5	3.2		92.9	△ 2.5	
21年 5月	102.9	△ 0.6		86.5	△ 1.8					△ 19.7			110.8	△ 2.7		93.1	△ 5.1	
6月	103.7	0.8		91.7	5.2		2.0	10.3	△ 2.4				122.5	10.6		95.0	2.0	
7月	103.5	△ 0.2		95.4	3.7								123.8	1.1		94.7	△ 0.3	
8月	103.2	△ 0.3		92.9	△ 2.5					△ 18.2			113.5	△ 8.3		93.4	△ 1.4	
9月	103.2	0.0		88.9	△ 4.0								111.5	△ 1.8		93.2	△ 0.2	
10月	105.5	2.3		91.8	2.9								114.9	3.0		93.4	0.2	
11月	106.7	1.2		95.6	3.8					0.8			119.2	3.7		90.5	△ 3.1	
12月	105.2	△ 1.5		97.6	2.0		△ 7.5	2.6	△ 13.2				120.3	0.9		90.4	△ 0.1	
22年 1月	105.2	0.0		96.4	△ 1.2								121.1	0.7		87.8	△ 2.9	
2月	104.8	△ 0.4		97.3	0.9					△ 23.0			128.6	6.2		93.0	5.9	
3月	110.5	5.7		98.9	1.6								130.6	1.6		94.2	1.3	
4月	110.5	0.0		101.7	2.8								109.4	△ 16.2		90.8	△ 3.6	
5月	109.8	△ 0.7		102.9	1.2					△ 6.2			115.1	5.2		90.7	△ 0.1	
6月	112.9	3.1		105.1	2.2		△ 3.3	△ 12.9	2.7				143.7	24.8		95.8	5.6	
7月	109.0	△ 3.9		104.0	△ 1.1								120.1	△ 16.4		95.3	△ 0.5	
8月	106.6	△ 2.4		105.6	1.6					△ 11.7			118.9	△ 1.0		97.5	2.3	
9月	105.7	△ 0.9		103.2	△ 2.4								114.9	△ 3.4		95.9	△ 1.6	
10月	103.5	△ 2.2		99.6	△ 3.6								105.9	△ 7.8		93.1	△ 2.9	
11月	105.2	1.7		101.8	2.2					8.0			112.3	6.0		92.9	△ 0.2	
12月	102.4	△ 2.8		97.8	△ 4.0		0.9	△ 7.7	7.4				102.1	△ 9.1		88.8	△ 4.4	
23年 1月	—	—		—	—								98.3	△ 3.7		88.5	△ 0.3	
2月	—	—		—	—					△ 14.4			—	—		—	—	
資料出所	三重県戦略企画部統計課						株式会社百五総合研究所			津財務事務所			三重県戦略企画部統計課					

	輸 出 (億円)			輸 入 (億円)			貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比		*3	前年比		普通+小型(新車登録台数)	軽(新車販売台数)			(㎡)	前年比	件数	負債額
							(台)	前年比	(台)	前年比			(件)	(百万円)
2020年	7,723	△ 14.9		11,463	△ 30.9		5,162	△ 14.8	8,107	△ 5.7	773,702	24.4	66	14,125
2021年	9,094	17.8		16,061	40.1		5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
2022年	11,034	21.3	r	26,500	65.0		5,222	△ 3.4	9,111	13.0	786,825	0.5	65	13,716
21年 5月	609	39.5		1,107	75.8		366	31.7	683	67.8	51,547	92.6	6	2,173
6月	803	69.2		944	37.1		478	22.6	709	13.1	77,954	56.0	4	305
7月	734	23.7		1,036	34.0		482	25.5	753	6.1	74,719	32.3	10	705
8月	607	0.6		1,664	92.3		461	25.3	589	5.2	34,566	△ 52.2	7	582
9月	711	6.0		1,519	62.3		494	△ 10.8	498	△ 37.8	42,611	△ 51.4	5	221
10月	835	24.1		1,312	44.7		384	△ 15.4	442	△ 44.1	53,856	18.8	12	1,246
11月	926	22.2		1,696	117.4		422	△ 11.9	675	△ 23.4	48,426	2.8	5	239
12月	1,043	36.8		1,950	99.7		385	△ 11.5	574	△ 11.4	188,982	△ 10.1	7	892
22年 1月	836	23.2	r	1,629	60.4		411	20.5	688	1.0	53,536	101.1	2	860
2月	865	32.7	r	1,946	52.4		404	△ 16.5	838	10.3	62,322	△ 15.4	5	670
3月	940	27.4	r	1,742	38.2		609	△ 8.3	953	0.4	35,592	△ 22.3	7	538
4月	898	18.5	r	2,282	78.3		421	△ 5.4	737	△ 1.9	164,841	157.9	5	541
5月	939	54.2	r	2,153	94.5		375	2.5	531	△ 22.3	46,444	△ 9.9	5	3,542
6月	939	16.9	r	2,141	126.8		457	△ 4.4	624	△ 12.0	49,353	△ 36.7	5	168
7月	962	31.0		2,340	125.9		367	△ 23.9	725	△ 3.7	125,027	67.3	6	417
8月	903	48.6	r	2,986	79.5		339	△ 26.5	680	15.4	57,558	66.5	2	277
9月	1,040	46.3	r	2,682	76.7		447	△ 9.5	914	83.5	25,917	△ 39.2	6	1,285
10月	1,000	19.7	r	2,230	70.0		435	13.3	877	98.4	76,852	42.7	9	3,229
11月	886	△ 4.3	r	2,002	18.1		466	10.4	897	32.9	54,709	13.0	6	774
12月	828	△ 20.6	r	2,364	21.3		491	27.5	647	12.7	34,674	△ 81.7	7	1,415
23年 1月	787	△ 5.8	p	2,180	33.8		347	△ 15.6	755	9.7	52,591	△ 1.8	11	1,210
2月	733	△ 15.2	p	2,105	8.2		454	12.4	795	△ 5.1	—	—	14	1,045
資料出所	四日市税関支署(四日市港、津港の合計)						三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		国土交通省		株式会社東京工リサーチ	

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率		名目賃金指数 *5 (現金給与総額)	
	調査産業計		製造業		求人倍率		求人数		求職者数		*1*2 (倍)	*11
	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比	*1*2 (倍)	*6 (人)	前年比	*6 (人)	前年比	*6 (人)		
2020年	100.0	0.8	100.0	0.6	1.16	28,953	△ 23.4	24,984	9.5	1.87	100.0	△ 1.0
2021年	100.7	0.7	96.7	△ 3.3	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	101.9	1.9
2022年	—	—	—	—	1.39	34,157	13.2	24,514	△ 2.5	2.30	—	—
21年 5月	101.3	2.2	98.3	△ 2.7	1.17	28,855	12.8	26,900	11.2	2.16	86.0	1.7
6月	101.1	1.1	97.4	△ 2.9	1.20	28,837	11.5	26,068	3.2	2.09	131.8	△ 0.2
7月	101.3	1.3	96.3	△ 3.2	1.23	29,178	11.8	24,473	△ 4.8	1.93	129.1	6.8
8月	100.8	0.3	96.6	△ 3.8	1.25	30,019	14.7	24,351	△ 7.2	2.10	89.2	3.8
9月	100.5	0.2	96.1	△ 3.5	1.27	30,201	11.4	23,984	△ 10.7	2.14	85.4	2.0
10月	100.2	0.2	95.6	△ 3.1	1.27	31,469	12.0	24,780	△ 9.3	2.09	86.0	0.2
11月	100.2	0.1	95.4	△ 3.7	1.28	32,862	12.9	24,504	△ 6.1	2.16	93.4	0.2
12月	100.7	△ 0.2	95.2	△ 4.4	1.30	32,914	15.4	23,463	△ 4.2	2.22	175.8	4.0
22年 1月	100.0	△ 0.3	97.6	1.2	1.32	34,213	19.1	23,824	△ 1.8	2.23	85.9	0.0
2月	99.9	△ 0.4	97.5	△ 0.1	1.34	34,788	18.7	24,481	△ 1.5	2.28	86.8	2.4
3月	99.0	△ 1.1	97.4	0.2	1.36	35,883	16.7	25,740	△ 2.5	2.32	89.9	1.4
4月	100.8	△ 0.2	97.5	△ 0.9	1.39	34,436	18.8	26,329	△ 4.5	2.32	89.1	2.5
5月	101.0	△ 0.3	97.8	△ 0.5	1.38	33,347	15.6	26,439	△ 1.7	2.29	88.8	3.3
6月	100.1	△ 1.0	97.8	0.4	1.39	33,493	16.1	25,728	△ 1.3	2.29	128.6	△ 2.4
7月	100.6	△ 0.7	98.2	2.0	1.41	32,985	13.0	24,083	△ 1.6	2.39	127.3	△ 1.4
8月	100.8	0.0	98.3	1.8	1.42	33,316	11.0	23,866	△ 2.0	2.35	86.9	△ 2.6
9月	100.6	0.1	98.3	2.3	1.43	33,985	12.5	23,899	△ 0.4	2.33	83.8	△ 1.9
10月	101.2	1.0	98.1	2.6	1.43	34,699	10.3	24,251	△ 2.1	2.27	85.0	△ 1.2
11月	101.1	0.9	97.0	1.7	1.44	35,012	6.5	23,561	△ 3.8	2.29	90.1	△ 3.5
12月	102.4	1.7	97.8	2.7	1.43	33,732	2.5	21,966	△ 6.4	2.36	172.4	△ 1.9
23年 1月	—	—	—	—	1.41	33,876	△ 1.0	22,151	△ 7.0	2.19	—	—
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				三重労働局職業安定課							

*1：月別の数値は季節調整済値 *2：年数値については原指数、前年比 *3：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。

*4：負債額1千万円以上 *5：事業所規模5人以上 *6：年数値は年間の月平均 *7：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所

*8：前年(度、同期、同月)比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している

*9：「家計調査」により津市において調査した世帯(単身世帯を除く)の1か月間の家計消費の状況(平均)。標本数が少ないため標本誤差が大きくなり、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。

*10：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8 (百万円)	前年比 (既存店)	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11			(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2020年	100.0	△ 13.6	100.0	△ 25.5	303,980	2.3	44,665	△ 12.7	29,265	△ 9.7	306,464	△ 12.5
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	306,526	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
2022年	—	—	—	—	—	1.0	42,059	△ 7.6	28,780	0.2	308,219	△ 4.5
21年 5月	100.3	26.8	108.0	50.4	25,579	△ 0.5	3,104	44.8	2,104	88.4	289,358	14.0
6月	105.1	23.9	117.1	63.1	25,403	△ 1.6	3,768	10.8	2,183	1.7	383,244	38.0
7月	111.9	24.8	125.5	58.1	25,579	0.2	3,858	4.2	2,227	△ 12.9	283,602	△ 0.0
8月	107.1	18.2	114.0	42.3	25,980	△ 4.1	3,347	16.5	2,026	△ 7.8	296,866	11.8
9月	105.1	6.8	111.7	20.3	24,774	0.2	3,114	△ 29.5	1,837	△ 39.8	245,170	△ 22.3
10月	109.0	4.6	114.0	8.6	25,005	△ 0.4	2,858	△ 31.3	1,781	△ 31.7	281,258	△ 17.2
11月	117.7	4.3	133.7	17.9	25,183	△ 1.4	3,497	△ 16.7	2,265	△ 9.7	352,410	37.4
12月	120.6	8.7	137.4	17.3	29,800	△ 1.6	3,661	△ 4.7	2,055	△ 12.2	325,966	20.0
22年 1月	111.5	12.3	126.5	15.4	26,490	0.5	3,486	△ 13.8	2,256	△ 14.9	312,257	22.5
2月	114.4	7.7	134.1	7.5	23,796	1.0	3,727	△ 18.9	2,657	△ 15.3	285,631	△ 12.4
3月	121.2	9.2	135.6	8.7	24,895	1.7	5,488	△ 12.6	3,459	△ 13.4	348,408	△ 31.4
4月	118.3	7.6	131.8	11.9	24,565	0.8	2,936	△ 13.2	2,171	△ 11.6	344,361	5.5
5月	105.8	5.5	115.9	7.3	25,510	△ 0.2	2,660	△ 14.3	1,640	△ 22.1	342,444	18.3
6月	107.7	2.5	121.2	3.5	24,953	△ 1.7	3,089	△ 18.0	2,306	5.6	258,161	△ 32.6
7月	104.8	△ 6.3	124.2	△ 1.0	25,820	1.0	3,418	△ 11.4	2,368	6.3	334,962	18.1
8月	101.9	△ 4.9	122.7	7.6	26,233	1.0	2,868	△ 14.3	1,835	△ 9.4	280,685	△ 5.5
9月	101.9	△ 3.0	117.4	5.1	24,733	△ 0.1	3,797	21.9	2,603	41.7	279,377	14.0
10月	108.7	△ 0.3	120.5	5.7	25,538	2.6	3,497	22.4	2,432	36.6	292,834	4.1
11月	106.7	△ 9.3	127.3	△ 4.8	25,419	1.7	3,704	5.9	2,559	13.0	274,290	△ 22.2
12月	106.7	△ 11.5	122.0	△ 11.2	30,676	3.6	3,389	△ 7.4	2,494	21.4	345,222	5.9
23年 1月	—	—	—	—	26,787	1.9	3,813	9.4	2,905	28.8	421,638	35.0
2月	—	—	—	—	—	—	4,438	19.1	3,018	13.6	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2020年	9,558	△ 5.9	1,777	0.1	100.0	△ 0.2	100.0	0.1
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
2022年	9,912	△ 2.9	—	—	102.2	2.3	100.6	0.9
21年 5月	743	11.1	158	26.1	99.9	△ 0.1	99.7	△ 0.4
6月	838	16.7	202	4.1	99.9	0.0	99.6	△ 0.3
7月	883	5.2	231	7.4	100.1	0.0	99.7	△ 0.5
8月	925	49.7	141	△ 11.5	100.0	0.1	99.6	△ 0.2
9月	910	11.2	219	△ 3.9	99.8	0.0	99.3	△ 0.4
10月	903	△ 25.4	108	△ 33.1	99.6	△ 0.1	98.9	△ 0.9
11月	919	21.6	70	△ 32.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.1
12月	770	△ 3.5	73	12.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.2
22年 1月	669	△ 17.9	51	△ 6.9	99.7	△ 0.4	98.7	△ 1.9
2月	640	△ 15.5	105	6.0	100.4	0.3	99.1	△ 1.3
3月	954	16.8	232	26.8	100.9	0.5	99.3	△ 1.2
4月	824	△ 10.7	218	△ 2.6	101.6	2.0	100.1	0.5
5月	727	△ 2.2	130	△ 18.1	101.6	1.7	100.0	0.4
6月	1,029	22.8	254	25.4	101.9	1.9	100.3	0.7
7月	1,041	17.9	257	11.4	102.4	2.3	100.8	1.0
8月	1,013	9.5	170	20.1	103.1	3.1	101.4	1.7
9月	857	△ 5.8	214	△ 2.5	103.2	3.5	101.3	2.0
10月	829	△ 8.2	119	9.6	103.8	4.2	101.8	3.0
11月	748	△ 18.6	95	35.3	103.9	4.1	102.0	3.1
12月	581	△ 24.5	72	△ 0.5	104.4	4.6	102.2	3.4
23年 1月	747	11.7	38	△ 25.8	104.5	4.8	102.3	3.7
2月	—	—	88	△ 16.2	103.8	3.4	102.5	3.5
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証㈱		総務省統計局			